



いざ、**熱い**夏へ

INDEX

- 02 特集 **心に刻まれる夏**
～熱気と感動がまちをつつむ 大四日市まつり～
- 08 四日市PLUS 緑あふれるまちづくり
- 10 四日市PLUS ご存じですか？図書館・地域資料室
- 11 四日市PLUS 自転車は車の仲間
ルールを守って安全運転
- 12 きらり四日市人 はづっ子カウボーイ
- 14 安心 消費生活ナビ / この部署あの部署
- 15 そらんぼ四日市へ行こう！ / 四日市まちかどニュース
- 16 編集後記 / 広報紙で動画を見よう / 市の情報発信源

令和元(2019)年7月5日発行
7月上旬号 No.1528

編集・発行 / 四日市市役所
広報マーケティング課
代表電話(総合案内) ☎354-8104
〒510-8601 四日市市諏訪町1番5号
HP <https://www.city.yokkaichi.lg.jp>



熱気と感動がまちをつつむ「大四日市まつり」

心に
刻まれる

夏

毎年8月の第1日曜とその前日は、四日市が1年の中で最も熱気に満ちる日。三滝通りを練り踊る“輪踊り”や、各地区から集まる迫力ある“伝統芸能”。毎年、大きな反響を得ているこのまつりは、市民の皆さんはもちろん、帰省客や市外の人々の夏の思い出を彩ります。そして、華やかな表舞台の裏側には、裏方として汗を流す人たちの存在があります。今回は、こういったまつりを支える人たちの活動に迫り、大四日市まつりの魅力や歴史をお伝えします。地域が一つになる、地元愛があふれ出す、そんな瞬間をこの夏一緒に体験しませんか。



“継承していきたい” その思いがまつりを作る

大四日市まつりに向けて、特別なことはしていません。まつりとは、踊りと伝統芸能それぞれの演じ手の、「去年よりもっと良いものを」「この先も続けていきたい」という気持ちの集合体なんです。あとは「本番で誰よりも自分が楽しむこと」。この気持ちが大四日市まつりをつくっています。

夏になれば大四日市まつりに向けて顔を寄せ合い練習をする。毎年このことで、当たり前のようになっているんですけど、これが結構重要なことなんですよ。少子高齢化が進んで、後継者の確保が難しくなっている地域が多くあります。まつり続けるのも“人”、終わらせてしまうのも“人”です。「いかに“人”を育てるか」ということが今後、まつりを継承していく中での課題だと感じています。

そして今年は開港120周年ということで、港まつりが千歳町で開催されることもあり、大四日市まつり会場と港まつり会場が一体となって今まで以上に盛り上がるでしょう。

想像以上に大勢の人たちが関わって、大四日市まつりがあります。今年はその人たちの思いに少しでも寄り添う気持ちを大事に、大四日市まつりを楽しんでほしいです。



企画検討委員会 委員長
川北悦男さん

地域の人たちの協力なしでは成り立たない

大四日市まつりが終わった後のことを考えたことはありますか。

残念ながら、まつりの後の会場には空き缶や食べた後の容器などが散乱しています。しかし、ずっと汚れたままであることはなく、知らない間に日常に戻っていると思います。その裏には、まつりの翌日から、炎天の下ボランティアで掃除をする地域の人たちや、企業の皆さんの姿があります。

まつり当日の見回りやごみ箱の増設、来場者の意識向上などで年々マナーは良くなっていますが、現状はまだまだマナーに反した行動が見られます。

「誰にとっても気持ちのいいまつり」にするため、こうした地域の人たちの多大な協力があることを忘れないでください。



まつり

×

おどり

三滝通り会場で、夜から始まる「コンテストおどりフェスタ」。会場はより一層熱気が高まります。昨年度、「農芸DANCE」は、円陣を組みチーム一丸となって優勝を勝ち取りました。



実は、初回の大四日市まつりには伝統芸能が登場せず、踊りを中心に全市民が参加できるような内容で行われました。市制80周年の昭和52年には、「まつり音頭でシャンシャンまつり音頭でヨイヨイヨイ」ですっかりお馴染みとなった“大四日市まつり音頭”が誕生しました。さらに盛り上がる大四日市まつりを目指し、途中にサンバを取り入れたり大四日市まつり音頭をリニューアルしたりするなど流行とともに形を変えてきました。



そして、市制100周年の平成9年には「おどりフェスタ」が始まりました。現在は、市民総踊りに加え、子どもたちによるリトルおどりフェスタとコンテストおどりフェスタで三滝通りは活気にあふれます。



とにかく体を揺らして参加して

私は踊ることが大好きで、おどりフェスタが始まった平成9年より前から大四日市まつりに関わっています。とにかく、「四日市市に踊りを定着させたい」という思いから、まつりで踊りたいと希望する団体を指導してきました。

おどりフェスタ参加連 代表
杉町恵美子さん

おどりフェスタの特徴は、曲を変えずにずっと大四日市まつり音頭で練り踊ることです。基本の振り付けもありますが、オリジナルの振り付けで踊る団体もあって、とにかく楽しさ重視で踊っています。

大四日市まつり音頭を聞いたら「四日市の夏が来た」と思う人も多いのではないのでしょうか。ぜひ、一緒に踊って心の底からまつりを楽しみましょう。

勇壮な太鼓の響き、神輿^{みこし}を担ぐ掛け声、汗を光らせ山車を引く子どもたち——。

独自の形態を伝承しつつ、時代に合わせた魅せ方を取り入れながら、絶やすことなく脈々と受け継がれる山車やネリなどの行列は見ものです。

興味を持ったなら地元も訪ねて

各地域で行われている「祭礼」の中で、各団体が趣向を凝らして奉納する「ネリ」。その一つに、山車があります。それら演技が、一つの場所で見られるということはとても貴重なことで、これが大四日市まつりの醍醐味^{だいごみ}とも言えます。“面白い”と思ったらぜひ地元を訪ねて、その地域の人と話してみてください。歴史や伝統を知ることで、もっと大四日市まつりを楽しむことができますはず。

そして今年は亥年にちなみ、南浜田町の「富士の巻狩り」が22年ぶりに登場します。今回は、市民の皆さんを巻き込む形式で行います。イノシシとなつてもに暴れ回りましょう。

四日市市の祭りを学ぼう会 会長
前田憲司さん



富士の巻狩り (南浜田町)

“富士の巻狩り”は、鎌倉幕府初代将軍源頼朝が富士の裾野で催した動物狩りの様子を、仮装行列で再現した「ネリ」です。

元来の演技は、子どもが扮するイノシシ・ウサギや大きいものは全長4.5mもある大イノシシが逃げる後を、源頼朝と10人ほどの家臣が、皆で射止めに追い込んでいく様子を再現しています。

源頼朝役は、町内で協議し選ばれた子どもで

す。代々受け継がれる装束に身を包み、馬にまたがり槍を突きイノシシの最後を仕留めます。会場では大四日市まつり仕様の演技をお楽しみください。

参加者募集!

今年の富士の巻狩りは“参加型”。詳しくはホームページ
(HP <https://kankou43yokkaichi.com/matsuri/>)
をご覧ください。



まつり × 歴史

大入道や鯨船、そのほかの山車や練り物が登場する大四日市まつりは、今や夏の風物詩と言えます。しかし、このような姿は比較的新しい姿です。56回続いてきたまつりには、それぞれの時代にある社会情勢の変化や市民の意識変化など、さまざまな移り変わりを敏感に取り入れています。

平田市長とミス四日市のパレード



大四日市まつりに、大入道・鯨船・菅公の山車が初参加。繁華街の笹飾りや、大盛況の港めぐり、花笠にゆかた姿の婦人会約600人によるおどり行進など催し物がたくさん行われた

1964

市制記念日の8月1日から開港記念日の4日までを開催期間として、それまでの「商品祭」「七夕まつり」「港まつり」を統合して大四日市まつりが始まる



港まつりの中心行事 「港めぐり」

四日市港の重要性を認識してもらい関心を高めようといわれた



商品祭の出し物

商工業の感謝と繁栄を祈願するため、諏訪神社に商品を奉納する行事に合わせ、商店の人々がバーゲンや福引などを行っていた



七夕まつり

牽牛(彦星)と織女(織姫)が三滝橋で出会う催し物に合わせ、商店街は多数の笹によって飾り付けられた

1965

1972

中部地区のネリが初めてそろい、南浜田の富士の巻狩りや日野の大念仏・松原の石取り・富田の鯨船も参加する

1974

7月に発生した大水害で、大四日市まつり・四日市祭ともに休止

四日市港開港120周年記念

四日市港まつり

8月3日(土)・4日(日)

令和元年8月4日で、四日市港が開港120周年を迎えます。これに合わせて、平成10年(1998年)以来21年ぶりに四日市港四日市地区(千歳町)で開催します。

所 四日市港四日市地区(千歳町)

内 3日の午後と4日に帆船海王丸の一般公開を実施。4日には港湾関係団体による展示やイベント、カッターレース大会、飲食ブースの出店などが行われます。他会場へは近鉄四日市駅発の無料シャトルバスをご利用下さい

問 四日市港まつり実行委員会事務局

☎366-7022

「大四日市まつり」と「四日市祭」

「大四日市まつり」と「四日市祭」は、混同されやすいですが別の行事です。「四日市祭」は、300年以上の伝統をもつ諏訪神社の例祭であり、現在は10月の第1土・日曜日に行われています。大四日市まつりに登場している山車やネリなどは、この「四日市祭」をはじめ、市内各地の伝統行事が、いわばゲスト出演しているのです。



見ている人も楽しい踊りを意識し、おどりフェスタが始まる



現存する中部地区のネリが勢ぞろいする



鳥出神社の鯨船行事がユネスコ無形文化遺産登録されたことを記念して“神社丸”“神徳丸”“感應丸”“権現丸”の4艘が登場

1993

1997
市制100周年

2000

開催日が、8月の第1日曜とその前日の2日間に変更

2013

2017
市制120周年



若者の参加を狙い、当時流行していたサンバのリズムを取り入れたサンバフェスタが始まる



第50回目の開催を記念して、かえりやま※を披露。河童に変装した大入道が観客を惹きつけた
※四日市祭の最終日、諏訪神社へ奉納後、各町のネリが変装を施して各町へ帰るといふかつての行事



今回の特集の内容は市政情報等提供番組「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します。

●地デジ12ch(CTY)

●7月1日(月)～10日(水)に放送
月・水・金・日曜日 9:30、20:30
火・木・土曜日 12:30、20:30

ちゃんねる
連動



●この特集についてのお問い合わせ・ご意見は

観光交流課 ☎354-8176 FAX354-8315

広報マーケティング課 ☎354-8244 FAX354-8315



南部丘陵公園

緑あふれる まちづくり

身近な緑を守り育てる活動に参加してみませんか？

通勤・通学や散歩などの道すがら、心癒される緑の風景に出会うことはありませんか。

本市は、山や海の恵みを受け、四季折々の自然を感じることができます。また身近な公園や街路などにも緑があふれ、人々の目を楽しませてくれています。

これは、公共によるものだけでなく、

多くの市民の皆さんが、定期的に花を植え替えるなどの花壇の維持管理や、手入れの行き届かない里山の整備などに取り組んでいることによるものです。

市では、これらの緑化に取り組んでいる人や団体にさまざまな支援を行っています。皆さんも緑あふれるまちづくりに一緒に参加してみませんか。

令和元年度都市緑化関係功労者表彰

毎年、寄付金や樹木・公園施設の寄贈、公園や市民緑地のために土地の無償提供、緑化や美化の啓発やボランティア活動などで、特に貢献した個人・団体を表彰しています。



市内の緑地や公園・活動風景
写真左から：岡山市民緑地、南部丘陵公園、美里ヶ丘1号公園、神明公園、垂坂公園・羽津山緑地、伊坂ダム、南部丘陵公園



みんなの力で花と緑のまちに

四日市市緑化基金

市民や企業の皆さんからの寄付金、霞ヶ浦地区のコンビナート企業からの負担金を四日市市緑化基金に積み立て、緑化の事業・活動に活用しています。花と緑があふれるまちづくりのため、寄付のご協力をお願いします。

緑化基金活用事業を紹介します。

花と緑いっぱい事業

身近な公園や街路などで、花壇づくりや緑化活動を行うボランティア団体などに対して補助をしています。今年度は81団体が制度を利用して活動しています。



諏訪栄町



美里ヶ丘2号公園

緑化推進事業

三滝通り(中央分離帯)の街路樹について、危険木、老木などの植え替えを行ったり、滝川公園に、クロガネモチとシンボルツリーのイチョウを植樹したりするなど、市民に身近な場所の緑化を推進しています。



三滝通り



滝川公園のシンボルツリー

生垣設置助成制度

お住まいなどの道路に面する土地に新たに生垣を設置したり、ブロック塀を生垣に転換したりする場合に、苗木などの購入費用に対して補助をしています。



設置前



設置後

公園愛護活動への支援

公園愛護会の活動に対して、清掃用具などの資材の支援や、花苗育成ボランティア団体の活動に対して、花の種や肥料などの支援を行っています。



中央緑地



四日市市民公園

●この特集についてのお問い合わせ・ご意見は

都市計画課 ☎354-8214 FAX354-8404



ご存じ
ですか?

図書館・地域資料室

地域に関する情報拠点として、四日市市や三重県の歴史、文化、産業、環境などに関する地域資料を収集・保存している、地域資料室についてご紹介いたします。



市立図書館の2階にあります



こんな業務をしています

資料の収集・整理

三重県や四日市市に関する資料を収集・保存しています。

レファレンス

地域や郷土に関する調査相談を承ります。メールや手紙、電話などでも受け付けています。

地域学習講座の開催

地域に関する事柄をテーマに、講座を開催します。

地域学習講座「三重県の城を知る」

郷土の城址の歴史や人物などを学びます。日程や講師など、詳しくは、広報よっかいち8月下旬号でお知らせします。



1.市内各地区の郷土資料 2.地域の文芸誌・地域雑誌 3.地図や旅行雑誌など 4.四日市市の環境に関する書籍 5.四日市市の歴史に関する書籍

気軽に利用してもらいたいです

地域資料室という名前を聞くと難しい本ばかりあるように思うかもしれませんが。しかし実際は、新聞から地域雑誌、市内発行のフリーペーパー、市内や県内の同人誌・文芸誌、住宅地図、電話帳、地域に関する映像資料まで、幅広い資料を保管しています。その他、パンフレットや学習漫画など親しみやすい資料もありますので、地域資料室に来たことがない人にも、気軽に利用してもらいたいです。また、夏休み期間は学生の皆さん

夏休みの学習支援のための資料の一部

が郷土研究のためによく地域資料室を利用するので、「地域学習フローチャート」や「地域学習のテーマ例題」などを準備して、職員が課題に関する相談を承ります。市内各地区の郷土資料や書店に並んでいない本などもありますので、自由研究でお困りのときはぜひ地域資料室へお越しく下さい。



市立図書館
奉仕係
伊達



自転車は車の仲間 ルールを守って安全運転

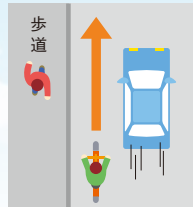


交通安全教育指導員
「とみまつ隊」(止まる・見る・待つの略)の
とみまつけんちゃん

近年、道路交通法の改正により、自転車の交通違反に関する取り締まりが強化されています。自分の身を守るため、そして交通事故の加害者にならないため、自転車の基本的なルールを守り、安全運転を心掛けましょう。

自転車安全利用 五つの約束

1 自転車は車道が原則、歩道は例外



2 車道は左側を通行



3 歩道を走るときは歩行者優先で、車道寄りを徐行



4 安全ルールを守る

- 飲酒運転は禁止
- 夜間はライトを点灯
- 二人乗りは禁止
- 信号を守る
- 並進は禁止
- 交差点での一時停止と安全確認



5 子どもはヘルメットを着用



自転車レーンの走り方

自転車レーンってなに?

本市の道路には、青色の自転車レーン(矢羽根マーク・帯状の表示)が設けられている場合があります。これらは、車道において自転車が通行する位置を示した路面標示です。自動車から自転車を保護するとともに、歩行者と自転車の通行位置を分離することで、歩行者の安全を確保する目的で設置しています。自転車レーンが設けられた道路では、次のルールを守って安全に通行しましょう。



自転車レーン(矢羽根マーク)



自転車レーン(帯状)



自転車レーン通行のルール

原則として矢羽根マーク・帯状の表示に沿って、車道の左側を走行しましょう。

自転車レーンがある場所でも、次の場合は歩道を通行できます。ただし、歩行者の安全に十分注意して車道寄りを徐行し、必要により一時停止したり、自転車を降りて徒歩で通行したりしましょう。

- 「歩道通行可」の標識があるとき
- 13歳未満の人、70歳以上の人、体の不自由な人
- 道路工事などで車道通行が危険なとき



「普通自転車の歩道通行可」の標識

「おじいさん、おばあさんを
笑顔にしたい」



Vol.77

はづっ子カウボーイ

(後列左から)

伊東美紅さん、森星空さん、水谷絢香さん、中村悠さん、平上和香さん
(羽津中1年) (同中1年) (同中1年) (同中1年) (同中1年)

(前列左から)

橋本幸明さん、橋本暁季さん、橋本武暁さん、山口泰河さん
(羽津中1年) (羽津北小4年) (同小1年) (同小5年)

夏休みや春休みなどを利用して、地域の介護老人保健施設や多世代交流サロンなどで、高齢者との交流を行っている、羽津地区の9人の子どもたち「はづっ子カウボーイ」を紹介します。



有料広告掲載欄

建設職人なら誰でも入れる組合です



建労 四日市支部
随時加入者
募集中

三建国保

組合独自の
建設労働者の
健康保険

出産育児一時金 (42万円)
葬祭費 (本人10万円・家族7万円)
高額療養費、無料健康診断の開催
人間ドックに対する補助 (3万3千円)
脳ドックに対する補助 (2万円) など

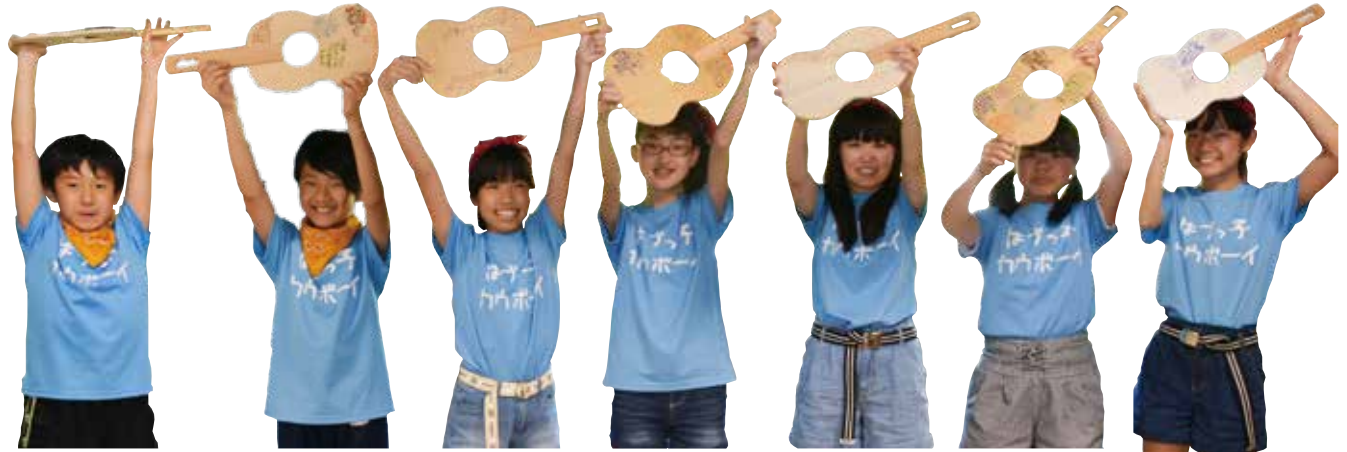
三重県建設労働組合四日市支部 四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

■クラスメイトと始めたボランティア

平成28年の夏休みに当時小学4年生だった橋本幸明さんがクラスメイトなどに呼び掛けスタートした「はづっこカウボーイ」。

名前の由来は音楽の授業で歌っていた「ちびっこカウボーイ」からきています。今もはづっこカウボーイのテーマソングで、お揃いのバンダナやTシャツ、橋本さんの祖父が手作りしたギターを身に付けて、元気に歌ったり踊ったりしています。



■高齢者との交流

普段は、春休みや夏休みを利用して地域の介護老人保健施設や多世代交流サロンで高齢者との交流を行います。劇や歌、マジックなどを披露したり、一緒に手遊びをしたりしています。

■一緒に楽しく

子どもたちは、「おじいさんやおばあさんが笑ってくれてうれしい」「お年寄りの人も自分たちと一緒に楽しい気持ちになれる」「劇の準備はすべて自分たちでするので、大変だけどやりがいがある」「手遊びなどは自分から声を掛けて一緒にやってもらうので緊張する」など、高齢者を笑顔にするため、子どもたちも一緒に楽しむことを忘れずに一生懸命活動しています。

■ボランティアの輪を広げたい

今後は、高齢者との交流とともに、2020年に新潟で開催される「琴リピック」で来場する外国人の人たちをサポートするボランティアにも参加する予定です。

子どもたちに夢や目標を聞くと、「自分たちがボランティアをしていることを多くの人に知ってもらい、市内・県外・世界中の人たちと一緒に、おじいさんおばあさんを笑顔にしていきたい」と話していました。

■琴リピックとは

大正琴を演奏し合うことで通じる国際交流の輪を広げるため、2年に1度、新潟県で開かれる世界大会。

7月放送のCTY「ちゃんねるよっかいち」やCTY-FM「よっかいちわいわい人探訪」でも紹介します。(放送時間は裏表紙へ)

有料広告掲載欄



創業160有余年の信用と実績 お葬式・家族葬のことなら24時間365日お電話ください～
株式会社 ふじや本店
光倫会館
☎0120-114248

■本社／四日市光倫会館
〒510-0836 四日市市松本町北大谷2015
【TEL】059-351-1151 【FAX】059-351-4224
■光倫会館 桜ホール
〒512-1211 四日市市桜町6613
【TEL】059-325-2482 【FAX】059-325-2483
■富田光倫会館
〒510-8014 四日市市富田2丁目3-7
【TEL】059-361-2481 【FAX】059-361-2482

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。



第14回

【相談事例】

不用品を売るつもりが貴金属を買い取られた？！

自宅に「不用品を買い取らせてほしい」と電話があり、承諾した。後日事業者が訪れ、洋服などの不用品を見せると、「貴金属やアクセサリーがあれば見せてほしい」と言われた。何度も断ったが、長時間居座られ、しつこく言われたのでアクセサリー数点を見せると、強引に安く

いらない洋服を売るつもりが… 「訪問買取」

市民・消費生活相談室 (☎354-8147 FAX354-8452)

買い取られた。アクセサリーを取り戻したい。

【アドバイス】

訪問買取ではクーリングオフが可能です

業者は「不用品なら何でも買い取る」と言って、強引に貴金属を買い取ります。

訪問買取では、書面を受け取った日から8日間はクーリングオフができます。また、この期間内は、商品の引き渡しを拒否できますが、対象とならない物

品もあるので注意が必要です。品物をすぐに引き渡さず、他社の買い取り価格とも比較検討するなどして、本当に売るべきかをよく考えましょう。

また、一度家に入られると、断りきれなくなることもあります。売る意思がないときは家に入れずにきっぱりと断りましょう。



契約トラブルのご相談は
☎354-8264
(平日9:00~12:00・13:00~16:00)



第13回

“貴重な水” と “信頼の絆” を未来に

上下水道局経営企画課 (☎354-8369 FAX354-8249)

こんにちは。上下水道局です。

今回は、今年の2月に新たに策定した、「四日市市水道ビジョン2019」について紹介します。

近年、人口減少社会の到来や東日本大震災の経験、水道施設の老朽化など、水道事業を取り巻く環境の大きな変化に対応することが求められています。

こうしたことから、将来にわたり安全で良質な水道水を供給し続けるため、基本理念「貴重

な水と信頼の絆を未来に」と、目指す理想像「安全で良質な水道水を将来にわたって安定的に確保し、お客さまから信頼される水道」を掲げています。

この基本理念のもと、安心、強^{きょう}靱、持続の実現に向け、重点的



に取り組む施策を具体的に示した「四日市市水道ビジョン2019」(令和元年度~令和10年度)を策定しました。

これからもビジョンに基づき、災害に強く、安全な水を安定的にいつまでも供給できる、信頼される水道の実現に取り組めます。



上下水道局 政策推進監 大原 喜美

有料広告掲載欄



店頭・出張買取OK!
創業106年の歴史と信頼・実績!



タンスの中に眠っていませんか? 大量のお着物もお気軽に!

着物買取

貴金属・ジュエリーも高価買取中!



059-352-4253 ■四日市市鵜の森1丁目7-13
■9時~18時(木曜定休)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。



第40回

四日市公害と環境未来館 開館5周年記念企画展 地球の彩りを宇宙から



四日市公害と環境未来館 (☎354-8065 FAX329-5792)

四日市公害と環境未来館は、今年開館5周年を迎えます。これを記念して、夏休み〔7月20日(土)～9月1日(日)〕に小・中学生を対象とした開館5周年記念企画展「地球の彩りを宇宙から」を開催します。観覧料は、一般500円、高校・大学生350円、中学生以下無料です。

地球観測衛星が観測した世界中の自然環境のデータをもとに、かけがえのない地球の大切さを

考える展覧会です。

開催初日の7月20日(土)13時30分からは、企画展記念講演会「宇宙から海のプランクトンを観る」を開催します。

名古屋大学宇宙地球環境研究所教授・副所長の石坂丞二さんをお招きして、人工衛星のデータから分かる海の環境についてご講演いただきます。聴講料は無料です。ぜひ、ご参加ください。



5階のプラネタリウムでは、会期中、企画展オリジナル番組「地球が心配～宇宙から地球をヘルスチェック!～」を放映します(要企画展観覧券)。放映時間は、①10:15～10:30 ②10:45～11:00です。

この夏は、早起きしてプラネタリウムと企画展を見て、楽しみながら地球環境を勉強してみませんか。



©JAXA
気候変動観測衛星「しきさい」



- ◆ 東海道四日市宿資料館オープン (6月1日 北町)
- ◆ ザ・男の読みきかせ (6月2日 市立図書館)



江戸時代に東海道の要所として栄えた本市の歴史を伝える資料館が、北町の旧福生医院にオープンしました。当日は200人以上が集まり、開館に際しての協力者の紹介やテープカットが行われました。

平成26年に始まり、6回目を迎えた人気企画。歴代最年少の中学1年生から70代までとバラエティに富んだ8組9人の発表者は、絵本の読み聞かせはもちろん、マジックなどでも会場を盛り上げました。

有料広告掲載欄

ええやん♡里親 里親制度 説明会

子どもたちの幸せのために、まずは一步。
里親を「知る」、里親を「応援する」、里親に「なる」
わたしたちができることから始めてみませんか?

♥日時:7月13日(土) 10:30～12:30(受付開始 10:00～)

♥場所:川越町総合センター いきいきセンター 2階 大研修室
(三重郡川越町大字豊田一色314) ※託児要予約

児童養護施設・乳児院では、職員(児童指導員・保育士・看護師・心理士)を募集中です。
お問い合わせは、エスぺランス四日市
本弘(モトヒロ)まで TEL:059-346-1371

主催/問い合わせ

社会福祉法人アパティア福祉会
児童家庭支援センターまお(エスペランス四日市内)
080-6983-6863・059-346-1371
(まお直通:9時～16時) (エスペランス四日市)

参加無料

事前申し込み不要

子どもたちのために
里親を「知る」
里親を「応援する」
里親に「なる」

mao@apatheia.jp

里親制度 まお 検索

共催:三重県

Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION 助成: 日本財団

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

編集後記

今回の表紙は、大四日市まつりに向けて諏訪太鼓の練習に励む子どもたちを撮影しました。子どもたちは真剣な表情で太鼓や笛に向かい、迫力ある音色を教室中に響かせていました。(久徳)



皆さんは、なぜまつりに人が集まるのか考えたことはありますか。私は何度か訪れたことはありましたが、今回の特集に取り組むまで大四日市まつりのことを深く理解していませんでした。しかし、大四日市まつりを動かす人たちの話を聞く中で、まつりの神髄に触れた気がします。それは、客・演じ手など立場関係なく「自分が一番楽しむこと」。人は、「楽しんでる人」に自然と引き寄せられるのだと思いました。それぞれの大四日市まつりを目いっぱい楽しみましょう。(山中)

広報紙で動画を見よう

- ① 右のQRコードを読み取って「まるごと四日市」のサイトにアクセス
- ② 表紙の「広報よっかいち」のロゴや下の「こにゅうどうくん」のイラストにスマートフォンなどをかざすと動画が見られます
※利用には無料アプリ「びこんず」のインストールが必要



ぼくにスマホをかざしてみてね!

今月の動画

- 日永うちわ
- 橋北交流会館



こにゅうどうくん

市の情報発信源 (7月)



手話・文字放送付き

放送時間 (15分間)

月・水・金・日 9:30、20:30
火・木・土 12:30、20:30

CTY 1日(月)~10日(水) 四日市の夏
地デジ12ch 11日(木)~20日(土) 議会発 活力ある四日市のために

※バックナンバーをYouTubeで配信しています
※番組DVDを広報マーケティング課、市立図書館(自動車文庫を含む)、橋北交流会館図書室、あざげラザ図書館で貸し出しています



市長自らが番組に出演し、四日市市の魅力を発信します。奇数月の21日~末日20:30放送



毎月第3金曜日(例外あり)の「旬感☆Mie」のコーナーで市の情報を発信。7月は、12日(金)18:00ごろに放送します



シー・ティー・ワイ エフエム



【ALO! YOKKAICHI!】(5分間)

土曜日 19:54
…ポルトガル語による市からのお知らせ

【なるほど! 防災】(5分間)

月曜日 17:30、木曜日 8:30
…災害への心構えなど防災に関するお知らせ

【人権を確かめあう日】(5分間)

毎月22日
7月は、7:30、12:54、16:30、18:30

【レディオキューブ♥FM三重 FM85.0MHz(市内)】

【防災よっかいち】(5分間) 木曜日 12:55
…防災に関する情報をお届けします

【東海ラジオ AM1332kHz(市内)/FM92.9MHz】

【1・2・3 四日市メガリージョン!!】
日曜日 19:30
…四日市を起点に、東京~名古屋~大阪を巻き込むメガリージョン番組

市ホームページ <https://www.city.yokkaichi.lg.jp>



スマホ・タブレットで広報紙が読める!



「よっかいち」で検索

Catalog Pocket



広報用SNSやってます!
アカウント名「よっかいち広報」

ツイッター



有料広告掲載欄

「こんなとき、どうすれば…?」お早めにお電話でご予約ください! ☎059-350-2080

近鉄四日市駅 徒歩1分! 南改札口(東口)すぐ!

交通事故

「事故にあい、治療中ですがこれからどうすれば…?」「後遺症の認定が非該当でした」

相続・遺言

「遺産のことで兄弟でもめています…」
「遺留分とは何ですか?」

不動産・建築

契約書のことや建物の欠陥のことなど

離婚

「親権や慰謝料・養育費のことで話がまとまりません」

企業法務など

企業様には今後の安心のため顧問契約(月額1万円~)を!

尾市法律事務所

弁護士 尾市 淳二 (三重弁護士会所属)
(財)日弁連交通事故相談センター三重県支部相談員・鈴鹿市役所市民法律相談担当弁護士
詳しくは【尾市法律】検索



本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

■人口 311,653人 [5月末日現在(前年比-602)] ■火災件数 11件 [5月分(前年比+6)] ■交通事故件数 821件 [5月分]

広報よっかいち No.1528 令和元(2019)年7月5日発行(毎月5日・20日発行) 広報マーケティングインフォ課/☎354-8244 FAX354-8315 印刷 水戸印刷株式会社

UD FONT 再生紙と植物油インキを使用しています。不要になったらリサイクルへ